授業改善推進プラン 成果と課題

教科 (保健体育) 学年 (1学年)

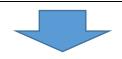
目指す授業

課題解決のため、仲間と協力し、お互いの考えを参考にしながら主体的に改善に取り組む授業。 (運動や健康について自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。)



授業・アンケート等の課題分析

- ・発表の場の少なさを感じているため、自分の考えを広げることが不十分と考えている生徒がいる。
- ・振り返る場面の少なさを感じている生徒がいる。
- ・ほとんどの生徒が「学ぶ楽しさを」を感じ、「わかった、できた」と感じる機会があった。
- ・積極的に取り組む生徒が多い。



成果と課題

成果

- ・お互いに「見る」時間を確保し技術面でのポイントや課題を知る努力を行うことができた。
- ・授業のねらいを明確にすることでポイントを意識しながら学習することが多く見られるようになった。
- ・ワークシートを活用した振り返り活動はほとんどの生徒が自分の活動を見直し、意識を高めていた。

課題

- ・振り返り活動の時間確保のためタブレット等 ICT 機器の活用時間を増やしていく。
- ・対話的な活動時間の充実。
- ・運動の苦手意識の高い生徒への配慮。

授業改善推進プラン 成果と課題

教科 (保健体育) 学年 (2学年)

目指す授業

課題解決のため、仲間と協力し、お互いの考えを参考にしながら主体的に改善に取り組む授業。 (運動や健康について自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。)



授業・アンケート等の課題分析

- ・積極的に行う姿勢や「学ぶ楽しさを」感じる生徒が多い。
- ・できたと感じる機会があり、わかりやすいと感じる生徒がほとんどである。
- ・振り返りや発言の少なさを感じていた生徒が若干名いる。
- ・資料やワークシートがわかりやすいと感じている生徒がほとんどである。



成果と課題

成果

- ・お互いを「見る」活動が積極的にできるようになってきた。アドバイス的な発言も増えてきている。
- ・ワークシートを活用した振り返り活動が積極的になり、自己評価や課題解決のための流れを考えるようになってきている。
- ・発言や見本の場面を多く設定することで自分の考えを発表する機会が増えた。技術面においてもできることへの喜びを感想として発表することもできた。

課題

- ・話し合い活動への積極的な取り組みのための、運動への興味関心の向上。
- ・IT 機器を活用した話し合い活動の時間短縮。
- ・課題解決(不得意な技能)のための様々な練習方法の理解と反復練習の時間確保。

授業改善推進プラン 成果と課題

教科 (保健体育) 学年 (3 学年)

目指す授業

課題解決のため、仲間と協力し、お互いの考えを参考にしながら主体的に改善に取り組む授業。 (運動や健康について自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。)



授業・アンケート等の課題分析

- ・積極的に取り組んでいると回答している生徒がほとんどである。
- ・ほとんどの生徒が「わかった」「できた」と感じる機会があり、「学ぶ楽しさ」を感じると回答して いる。
- ・他人の考えを取り入れることが、あまりできていなかったと感じている生徒が若干名いた。
- ・資料やワークシートがわかりやすいと回答している生徒がほとんどである。



成果と課題

成果

・授業のねらいを明確にし、ワークシートを活用した振り返りを工夫することにより、知識、理解が深まった。ペア、グループ学習ではポイントを明確にすることで、生徒間での学び合い活動が楽しみながら積極的に行われ、意欲が向上した。また課題解決に向けての積極的な姿勢も見られた。

課題

- ・お互いを「見る」活動において技能のポイント理解が必要であった。(課題解決のため)
- ・ワークシートの課題ポイントの明確化が必要だった。
- ・技能の振り返りや、課題解決のための計画を立てるにあたって、タブレット等の ICT 機器の活用時間 の見直しが必要である。